



マックスフォース (小型)G を使用したチャバネゴキブリ実地効力試験 ②

物件概要

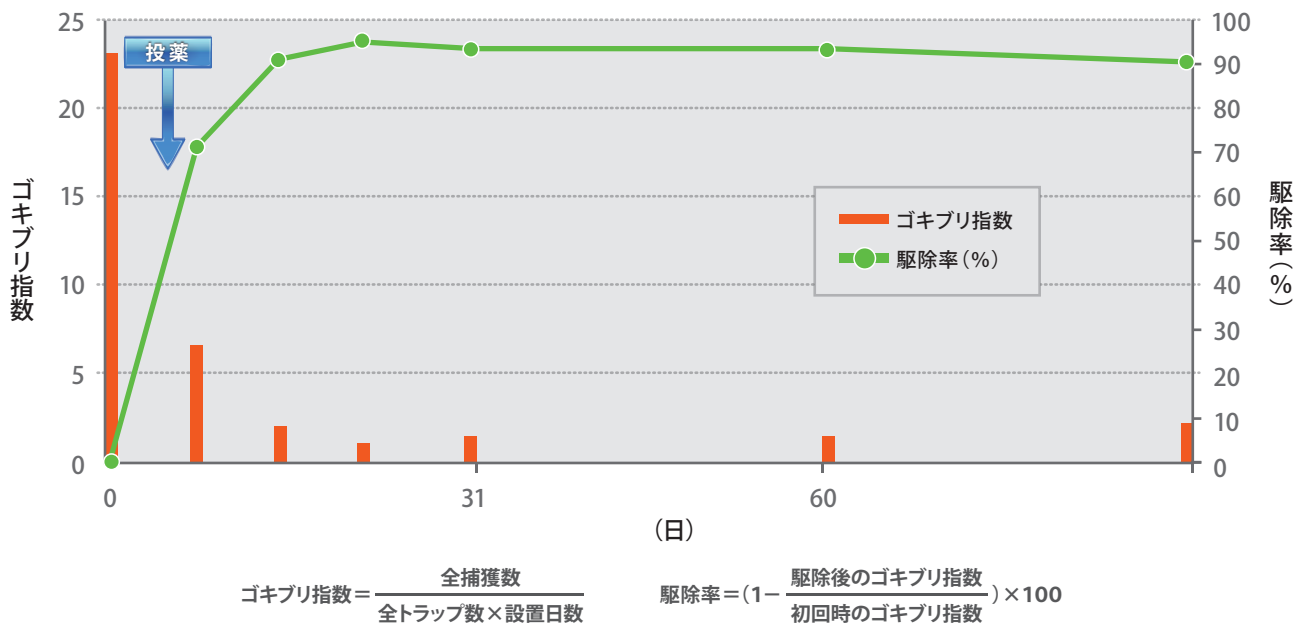
O市居酒屋、対象面積126.36㎡ (床面積48.6㎡と壁面面積を含む) *
*本物件では、壁面も含め処理を行ったため、対象面積とした。

試験概要

試験開始前のゴキブリ指数を調査し、試験開始日にマックスフォース (小型)Gを合計44個設置した (平均1.75個/5㎡)。その後、1週間、2週間、3週間、1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月の観察を行い各ゴキブリ指数、駆除率の算出をした。

試験結果

試験開始前には、20を超える非常に高いゴキブリ指数であったが、その後ゴキブリ指数は飛躍的に低下し、約1ヶ月強にわたって、低い指数を保つことができた。

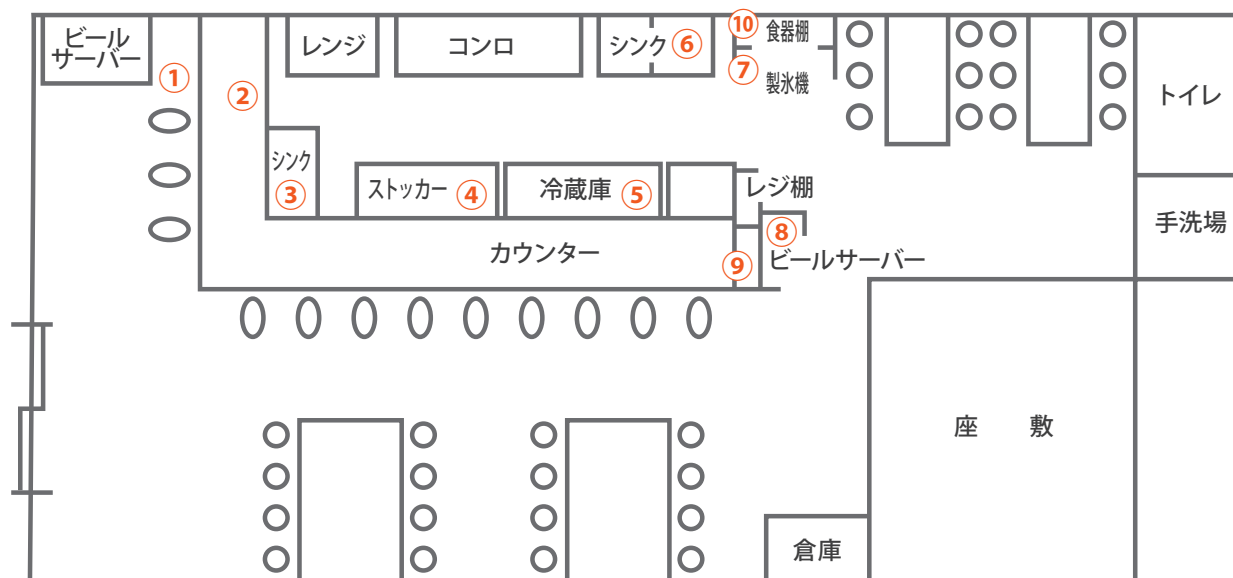


考察

マックスフォース (小型)Gゴキブリ防除用ベイト剤として実用的な効果を有していることがわかった。

試験機関 近畿大学 農学部 林産化学研究室

設置箇所



①～⑩:トラップ番号